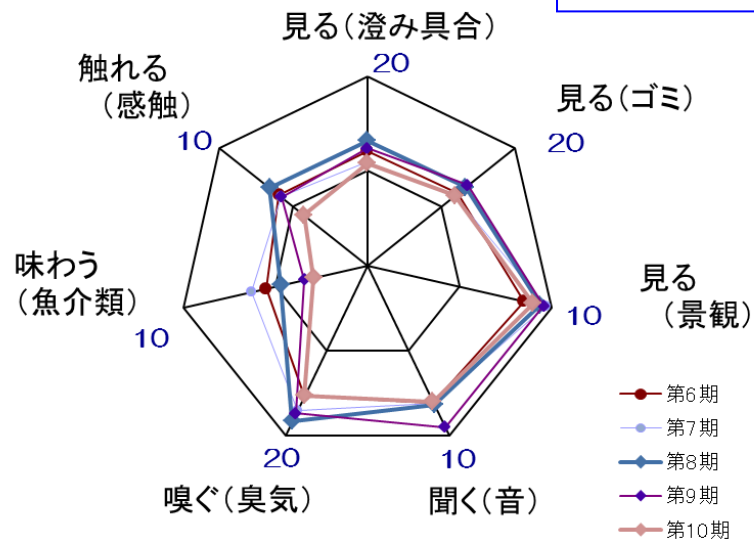


第10期 中海湖沼環境モニターの調査結果(地点別)

① 湊山公園付近

COD 年間平均
4.7mg/l

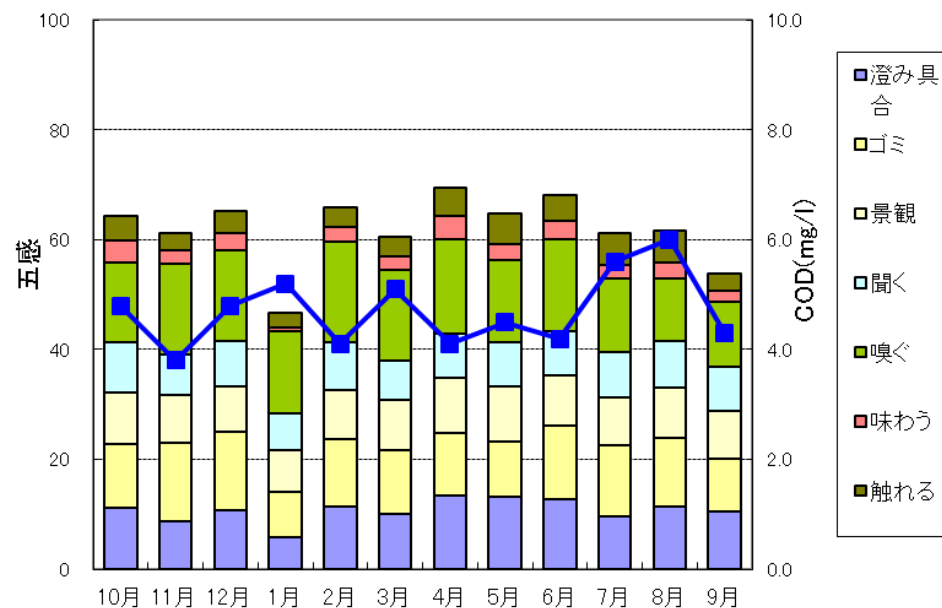


【9月】アウトドアスポーツフェスティバル

モニター感想・気づいた点(※書いていただいた中のほんの一部です)

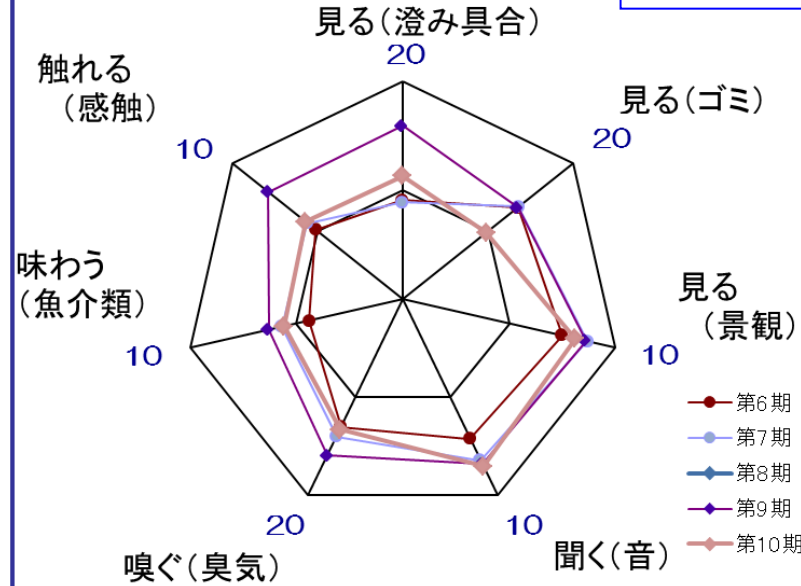
- 【10月】ゆるやかなさざ波のラインダンスが湖面いっぱいになり、美しいもようだった。
- 【11月】潜水し姿を消した水鳥が、思いもよぬ離れた場所からひょっこり現れる様子が面白かった。
- 【12月】天候も良く美しい。雪をかぶった大山がくっきり見えて空気が澄んでいる。
- 【1月】沢山のカモが、棧橋で日向ぼっこをしていたのか、キュッキュと鳴き声が聞こえた。
- 【2月】景色はスツと奥まで見えていて良かったが、地面には流木が多かった。
- 【3月】湖面は静かで浮遊ゴミも見当たらず、気持ちよく観察できた。
- 【4月】愛らしい水鳥が10羽くらいのまとまりで羽づくろいをしていた。
- 【5月】透明度は高かったが、すくってみると黄色みを帯びていた。
- 【6月】青空が心地よい。気温が上がり、緑の藻が少し多くなったようだ。
- 【7月】岸壁に波がバシャバシャ打ち付けられ、城山からの虫の鳴き声をかき消していた。
- 【8月】岸のゴミ拾いをしている人がいて、とてもきれいになっていた。
- 【9月】波音は聞こえないくらい静かで、セミの鳴き声の大合唱がにぎやかだった。

月別推移【湊山公園】



②水鳥公園付近

COD 年間平均
5.2mg/l



モニター感想・気づいた点(※書いていただいた中のほんの一部です)

【10月】秋が深まったが、中海には水鳥の姿はない。岸辺にはセイタカアワダチソウが群生している。風が強く、風の音以外はヒヨドリの声くらいしか聞こえない。

【11月】少し前にアダプト清掃をしたばかりなのに大きなゴミが流れ着いていた。

【12月】風が強く、湖岸に10月11月よりゴミが多く見られた。木やナイロン、プラスチックなどのゴミがあった。

【1月】湖上にはキンクロハジロ、ホオジロガモ等の海ガモ類が約 300 羽いた。

【2月】水は澄み、夕日が水面にきらめき美しい。キンクロハジロ等のカモ類が約 50 羽ほど水面に浮かんでいた。

【3月】ヒバリの声がよく聞こえ、春めいてきた。コハクチョウも数羽しか残っていなかった。

【4月】100 羽前後のカモ類が湖岸の水面に浮かんでおり、オオバン、ツバメ、ハヤブサ等もいた。霧雨のために視界不良で、島根半島は見えなかった。

【5月】湊山公園では赤潮が発生していたが、水鳥公園付近では確認されなかった。透明度が高く、波が穏やかで水中に繁茂している海藻を確認できた。

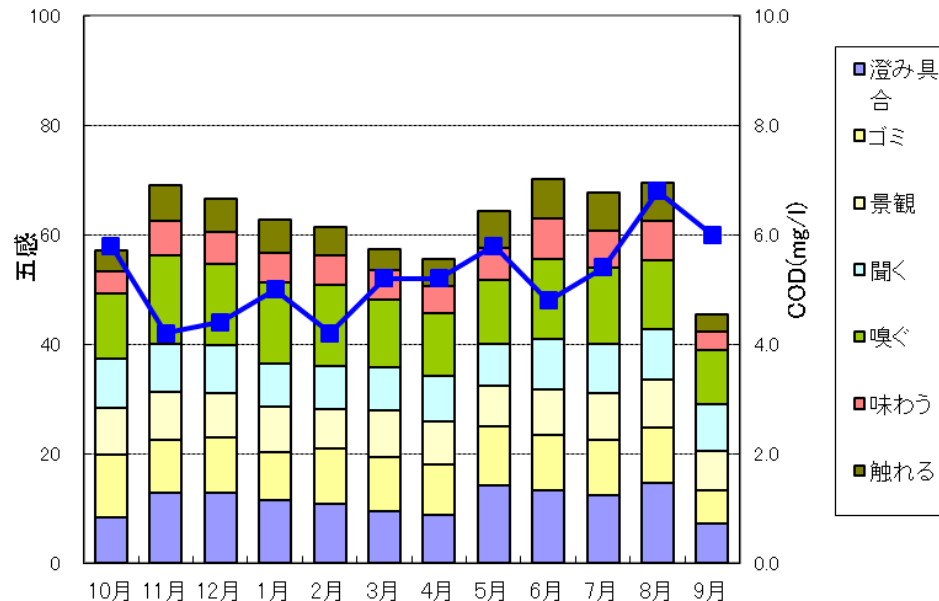
【6月】湖水は水泳をしても良いほど透明度が高かった。

【7月】風が強い日が続いたせいかゴミ類は見あたらなかったが、流木が多かった。

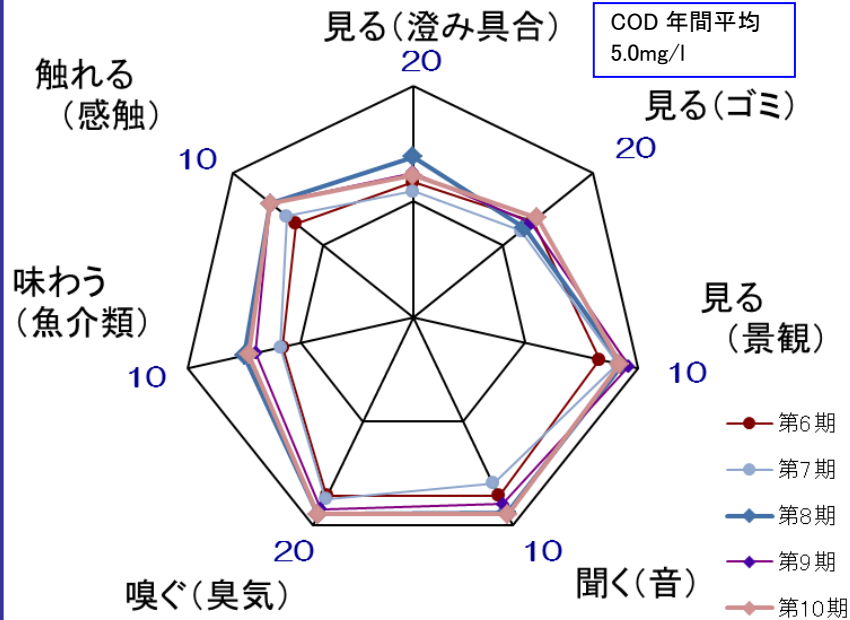
【8月】透明度が 100 cm 以上あった。湖面にはカワウが数羽いて、魚が跳ねていた。

【9月】台風の後のため、水のにごりやゴミの量がこれまでと極端に違っていた。

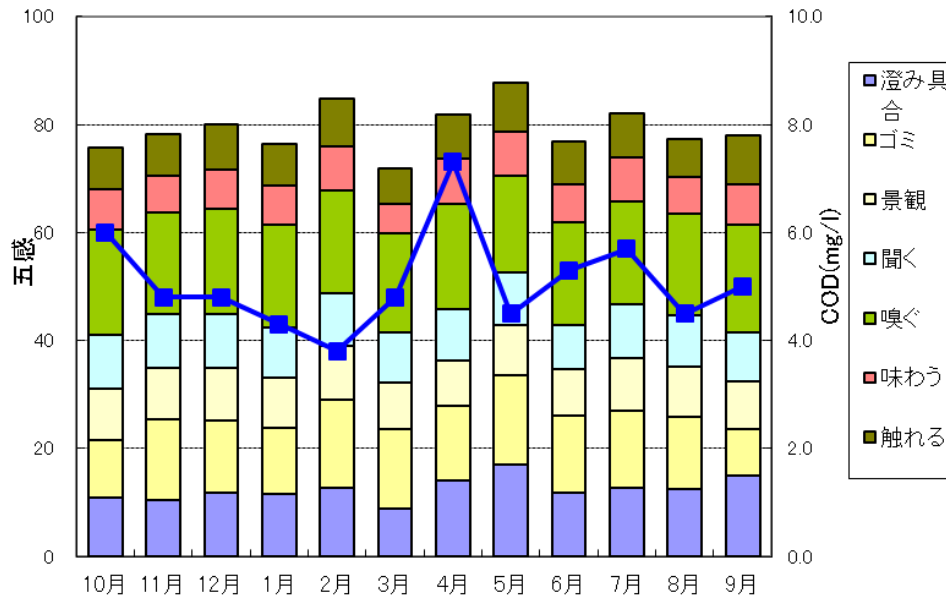
月別推移【水鳥公園】



③ウインズ米子付近



月別推移【ウインズ米子付近】

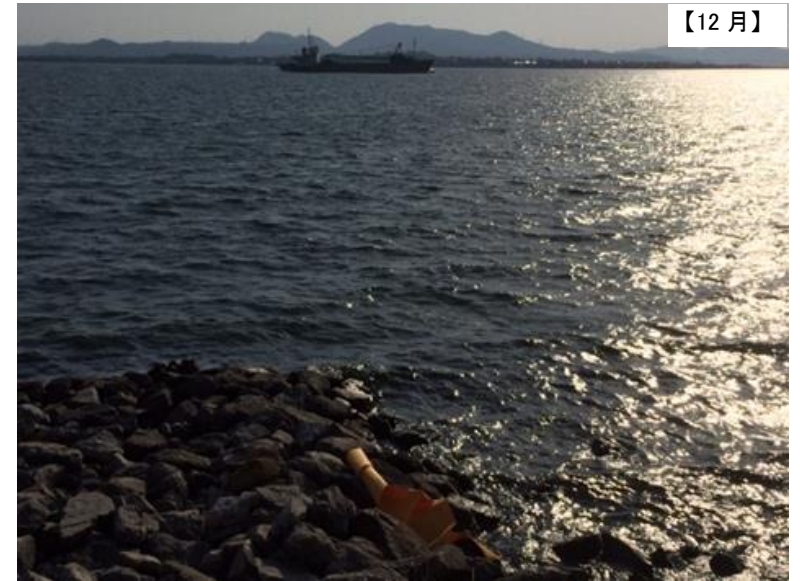
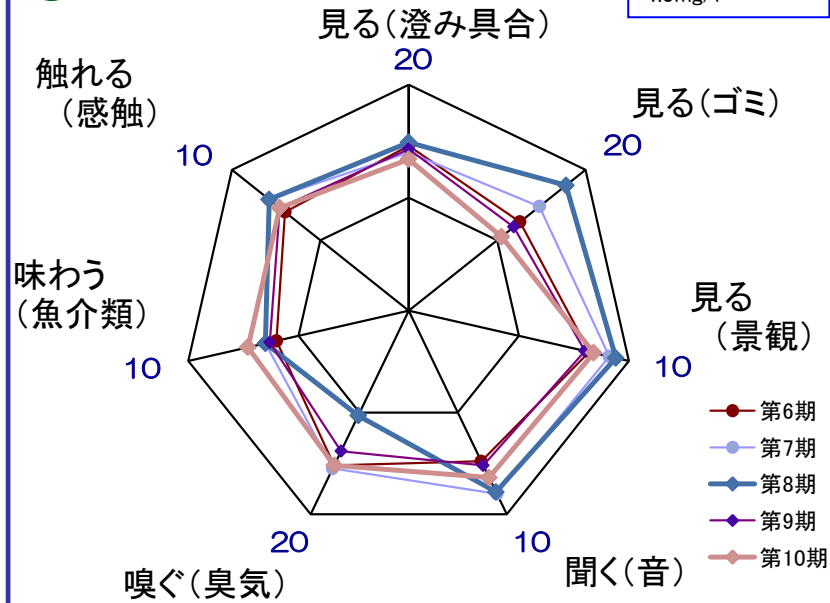


モニター感想・気づいた点(※書いていただいた中のほんの一部です)

- 【10月】ボラが飛びはね、カモの親子が楽しそうに泳いでいた。久しぶりに穏やかな日。
- 【11月】カモが約 60 羽近くにいたが、足音に驚いて一斉に岸に向かって飛んでいた
- 【12月】視界が良好で、大山、江島大橋や松江の送電鉄塔がはっきり見えた。
- 【1月】カイツブリが8羽岸部近くでエサを求めて泳いでいた。
- 【2月】白銀の大山が太陽に照らされ輝いているのが見えた。
- 【3月】水がかなりにごり底が見えなかった。トンビが2羽円を描きながら飛んでいた。
- 【4月】満潮の様子、波で水中は見えないが、水面は輝いていた。
- 【5月】西の風が強く大きな波が打ち寄せていた。湖水はにごっていないが濃緑色だった。
- 【6月】水中は少しにごって見えた。ボラとおぼしき 30 cmほどの魚が泳ぎ去った。
- 【7月】湖水が茶色くにごっていて、水中の石に触れると少しのぬめりを感じた。
- 【8月】岸辺に水中生物はいなかった。岸壁は漂流したゴミなどでまともに歩けない状態だった。
- 【9月】離岸堤にカワウが点々と 10 羽日光浴をしていた。

④中海干拓地付近

COD 年間平均
4.3mg/l



【12月】

モニター感想・気づいた点(※書いていただいた中のほんの一部です)

【10月】先週の雨と風のためか、先月よりも湖水がにごっていた。湖岸のゴミは相変わらずヨシや家庭廃棄物が散見された。

【11月】西風で水面が波立っていたが、水は先月より澄んでいた。

【12月】今日は冬至、小春日和で、湖面にはカモが群れをなしてのんびりとエサをあさっていた。

【1月】水質は良好だったが、相変わらずプラスチック容器の破片やビニール袋などのゴミが打ち上げられていた。

【2月】海面は鏡のように穏やかで水鳥が数羽のんびり浮かんでいたが、岸辺の水面はよんだ感じでごっていた。

【3月】青空の下、中海と周囲の風景が溶け込み風情のある景観だった。湖岸のゴミも先月より少し減っていた。

【4月】桜が咲き始め、暖かくなって海水温が上がってきた途端 COD の値も悪くなり、水が淀んだ感じだった。

【5月】相変わらずゴミが少し目につくがそれ以外は良好だった。西風が強く海水面が波立っていたが水は澄んで、岩場の底まではっきり見えた。COD の値も良くなっていた。

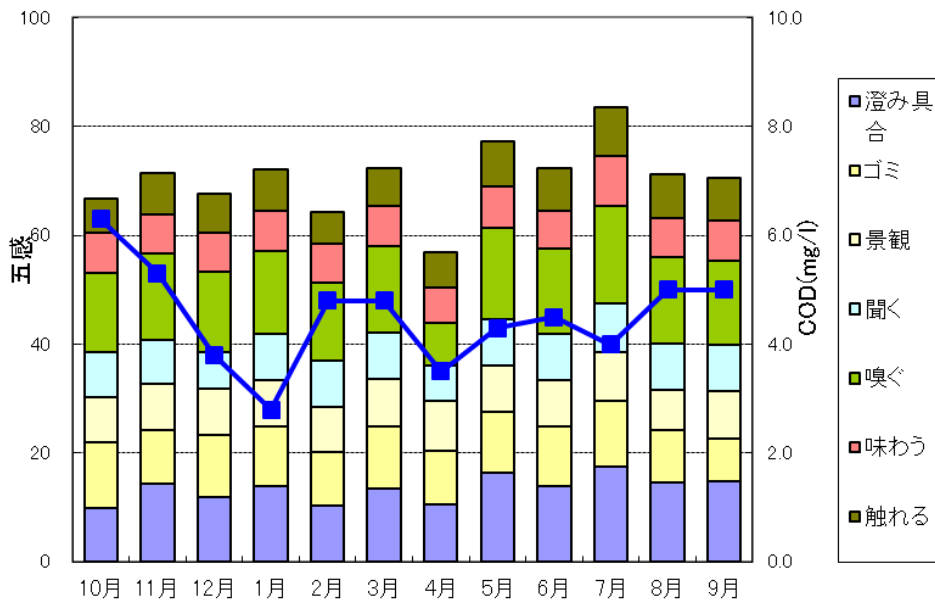
【6月】海水を注意して見てみたが、魚のたぐいは何も見当たらなかった。

【7月】曇り空だか静かで、空気も澄んで対岸の景色もきれいに見えた。

【8月】ウヤアオサギが魚を狙っていた。ボラが飛び跳ねていた。

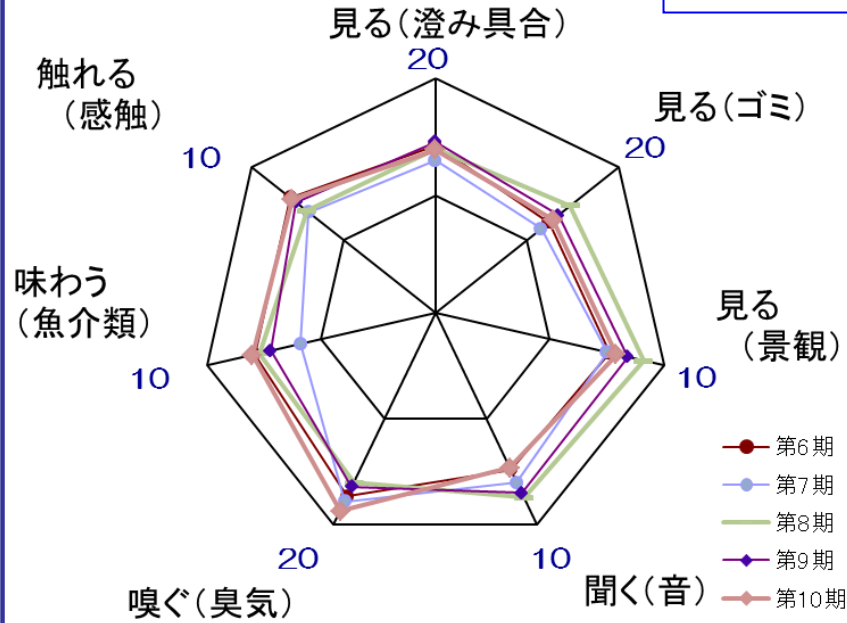
【9月】岩に小さな貝がついていたがみんなヤドリだった。昔と比べ貝が少なくなった。

月別推移【中海干拓地付近】



⑤西工業団地付近

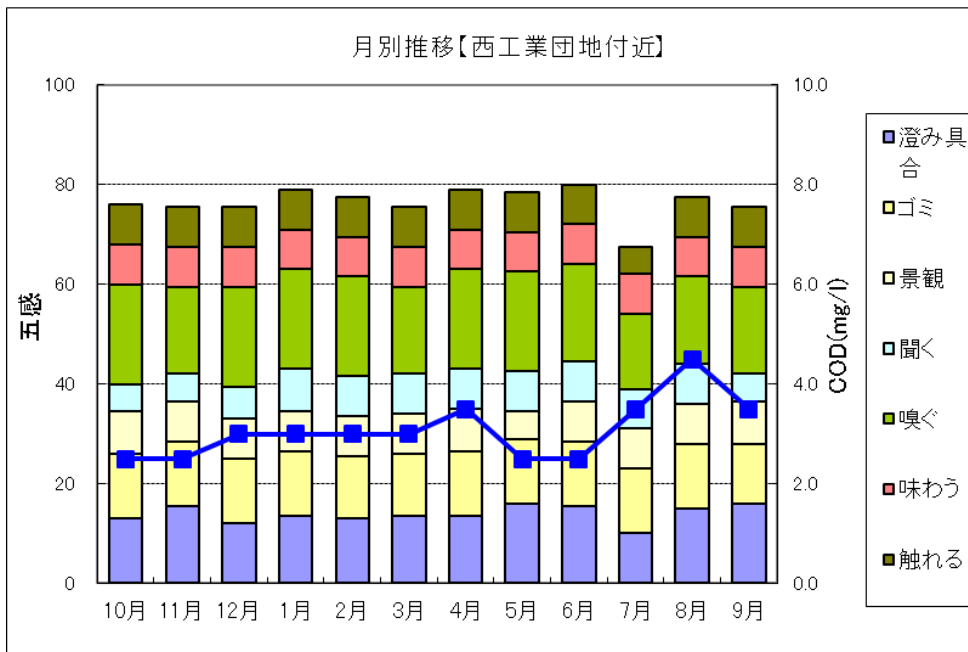
COD 年間平均
3.1mg/l



【12月】ウミノトラノオ



モニター感想・気づいた点(※書いていただいた中のほんの一部です。)



【10月】チヌ、カレイ、ヒラギ、キス、ヘイズダイ、セイゴ、アジなどが釣れだした。

【11月】風がなく海面が鏡のように輝いてきれいだった。カモが数十羽やってきた。半島の紅葉が始まりとてもきれい。

【12月】干満の差が大きくなってきた。夏季に比べ 75 cmほど潮位が下がっていた。

【1月】1年のうち最も透明度が上がる時期になり、湖底がはっきり確認できた。

【2月】釣り人、釣り船なし。水鳥 100 羽以上。西風が強く寒いが、眺めは最高。

【3月】水温が少しずつ上がり始め、先月の調査時より 30 cmほど上昇していた。

【4月】今年は魚の回遊が遅れているようだ。ウミノトラノオが順調に成長し、海面まで達してきた。

【5月】島根半島が新緑に映える季節なのに、今日は黄砂が飛来して黄色く霞んでいた。

【6月】水温が上がり透明度が少し低下してきた。湖水の塩分濃度が 3.1%と美保湾に近くなった。

【7月】赤とんぼが飛び始めた。島根半島の若葉は竹だけになり、緑が深まってきた。

【8月】30℃ほどの海水温が続き、アナアオサも減り、岸辺の岩が見えるようになった。

【9月】釣り人3人、釣り船1艘。今年で一番海水が澄んでいた。

